

令和 8 年度 第 2 回理事会（定時）議事録

日 時	令和 8 年 8 月 2 日（日）9:30～11:00	議長	水野理事長
場 所	大泉名水会事務所	記録	瀬在理事
出席者	理事長:水野宏 理事:小島周一 安島敬 根津隆正 間瀬和子 瀬在晶香 監事:須藤稔		
議 題	1.年間行動計画の件（報告） 2.執行理事選定の件（決議） 3.200Ml 液薬槽 交換工事实施の件（決議） 4.滅菌室耐薬品塗床工事発注の件（決議） 5.2 年間の実施計画等（報告） 6.その他 質疑応答		
議題	議事の経過の要領及びその決定事項		
1.年間行動計画の件 （報告） 提案者：理事長	配布資料確認後、議長の水野理事長から本日の理事会は定足数を満たしているの で適法に成立している旨を告げ、議事に入った。 ・事業年度：毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日 ・理事会は、定時理事会、臨時理事会の 2 種 定時理事会は、3 ヶ月に 1 回以上開催 臨時理事会は、都度必要に応じて予定する。 ・開催日は、基本、日曜日とし日曜日を含む連休は避ける。 また、毎年、次年度の年間行動計画作成時に理事会で日程を決める。 <理事会：日曜日 9 時 30 分～11 時> 9 月 20 日を 27 日に変更して開催 11 月 22 日は中止. 1 月 24 日・3 月 28 日・5 月 23 日は従前通り開催 <評議員会：日曜日 10 時 15～11 時 45 分> 6 月 20 日は従前通り開催を全理事で日程調整し計画は確認された。 ☆議題・検討事項を記載したレジメ・資料を定時理事会及び臨時理 事会開催前に全理事に共有し、会議を効率良く進めていく。		
2.執行理事選定の件 （決議） 提案者：理事長	・「業務執行を行う理事の選定の件」参照（配布資料） 決定事項：安島敬氏：執行理事に選定。出席理事全員賛成 ☆会員に安心安全な家庭水の供給を行うことを目的とし、 時代やニーズにより柔軟に対応していく。 必要に応じて定款事項の検討・改定も検討していく。 ☆職員採用時：理事会にて検討・承認が必要 採用にあたって職員に事前に要相談 ・安島執行理事 役割③項目の経理責任者は、水野理事長 を主とし、 安島執行理事は、事務所長の業務の範疇を所管し副とする。 ・間瀬理事、瀬在理事 両理事からの提案・希望により 2 年間の任期期間、定期的に「水道技術者の勉 強会」を設け会員に安心安全な家庭水の供給を行う為の仕組みを安島執行理事 から学ぶ。 第 1 回 8 月 20 日（木）10 時から 大泉名水会事務所		
3.200Ml 液薬槽 交換工事实施の件 （決議）	・別紙配布資料（令和 801）、「請求書」参照 安島執行理事より実施提案。 予算外の緊急工事、出席理事全員事後発注も承認。		

4.滅菌室耐薬品塗床 工事発注の件 (決議) 5.2 年間の実施計画等 (報告) 6.その他質疑応答 次回 9月 27 日 (日) 9時 30 分～11 時 場所 大泉名水会事務所	・別紙 配布資料(令和 8.2)「見積書」参照 安島執行理事 根津理事 資料にて発注概要説明 全出席理事賛成で発注決議 ・「再見積書」取得と早期の工事開始可能日決定が現下の課題 ・別件の地下貯水槽内、天井スラブ剥離部分の補修に関し、その後の知見・方策など改めて計画・実施に向けて進める。 根津理事 ・次回の理事会にて報告予定 理事会前に全理事に共有し目を通しておくこと。 ①年間理事会開催日について →上記 1. 年間行動計画の件の決定事項参照 ②防災、災害緊急連絡 連絡、回覧方法の見直し→ペーパーレス化、従来の回覧方法の負担が大きい、不在、表札無しが多いなど →オンライン化を進めていく。 須藤監事【提案】法人・企業特化した LINE の活用を検討 ③就業規則：健診→入職時及び年 1 回、労災加入検便必要に応じて ④議事録発行までの流れについて →会議録は、全理事に回覧し承認を得る。 ⑤水道技術管理者の育成、委託 →安島執行理事から学ぶ。間瀬理事、瀬在理事 勉強会を実施。 ⑥業務委託をすすめてはどうか。理事、職員の負担軽減を目的とし段階的に、シルバー人材や民間企業との連携等含め検討していくことも検討。 ⑦セコムの契約内容について →施設内のセキュリティ対応、災害時の初動操作などの対応無し ⑧収支報告の記載について →具体的な詳細は、会計として別紙に記載 理事長：レジメ、議題・検討事項及び参考資料を事前に 全理事・監事にメールにて共有。
--	---

令和 8 年 9 月 7 日

一般社団法人 大泉名水会 理事会

理事長 水野 宏 

理事 安島 敬 

理事 小島 周一 

理事 根津 隆正 

理事 間瀬 和子 

理事 瀬在 晶香 

監事 須藤 稔 